令和7年度 吉備中央町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 目的

本町では、令和3年3月に吉備中央町耐震改修促進計画を改定し、令和7年度における 住宅の耐震化率の目標値を95%とした。

この目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、吉備中央町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

アクションプログラムは吉備中央町耐震改修促進計画第5章1に基づき策定する。

3. 対象区域

アクションプログラムの対象区域は、吉備中央町全域とする。

4. 取組内容・目標・実績

(1)計画

令和7年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施
- ii)住宅の耐震改修工事費に対する一部補助を実施 【普及啓発等】
- i) 住宅所有者に対する直接的に耐震化を促す取組
 - ・広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等に関する折 込みチラシを入れて、吉備中央町民に戸別に配布
- ii)耐震診断の実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時におけるリーフレット等の配布・説明等により耐震改修を促進
 - ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行って いない者に対して電話連絡等により、耐震改修を 促進

iii) 改修事業者の技術力向上

- ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施(県主催)
- ・県ホームページに耐震改修事業者リストを公表

iv) 耐震化普及啓発の実施

- ・広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等の内容を掲載し、耐震改修の必要性の周知
- ・リーフレットを配布し、補助制度概要等の周知

令和7年度目標

- ・住宅に対する耐震診断 補助戸数:2戸
- 住宅に対する耐震改修工事 補助戸数:1戸

過去3年間の実績

令和 4 年度

- ・住宅に対する耐震診断 補助戸数: 0戸
- 住宅に対する耐震改修工事 補助戸数: 0 戸

令和5年度

- 住宅に対する耐震診断 補助戸数:1戸
- ・住宅に対する耐震改修工事 補助戸数: 0戸

令和6年度

- ・住宅に対する耐震診断 補助戸数:0戸
- ・住宅に対する耐震改修工事 補助戸数: 0戸

計 画

(2) 自己評価

令和7年度に、令和6年度の取組実績を公表し、課題と改善策を検討する。

	令和6年度(前年度)の取組内容	取組実績
自己評価	【財政的支援】 i) 住 宅 の 耐 震 診 断 費 に 対 す る 一 部 補 助 を 実 施 ii)住宅の耐震改修工事費に対する一部補助を実施	i)補助戸数:O戸 ii)補助戸数:O戸
	【普及啓発等】 i)住宅所有者に対する直接的に耐震化を促す取組 ・広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等に関する 折込みチラシを入れて、吉備中央町全戸に配布	i)R7 年 3 月中各戸配 布実施
	ii)耐震診断の実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時におけるリーフレット等の 配布・説明等により耐震改修を促進 ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行って いない者に対して電話連絡等により、耐震改修を促進	ii)診断の実施者で改 修の補助金対象者 なし
	iii)改修事業者の技術力向上 ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を 年1回以上実施(県主催) ・県ホームページに耐震改修事業者リストを公表	iii)県が実施
	iv)耐震化普及啓発の実施 ・広報誌に耐震診断及び耐震改修補助等の内容を掲載 し、耐震改修の必要性の周知 ・リーフレットを配布し、補助制度概要等の周知	iv)広報紙掲載 1 回 (R6. 7 月号)
		イベントによる耐 震啓発ブースによ る啓発活動実施
	令和7年度(前年度)の課題	
	今後の事業の推進に向け、補助制度の利用促進を図る必要がある。	

改善策

本アクションプログラムに基づき、耐震化の重要性や補助制度のPRを実施する。